

事業名 農業集落排水維持管理事業

	村松会長	望月副会長	後藤委員	野々山委員	富田委員	鈴木委員
妥当性 市が税金を投入して実施することが妥当か	妥当である	妥当である	妥当である	妥当である	妥当である	妥当である
有効性 廃止・休止した場合に市民が影響を受けるか	多くの市民に影響がある	多くの市民に影響がある	多くの市民に影響がある	多くの市民に影響がある	多くの市民に影響がある	多くの市民に影響がある
効率性(1) サービスを低下させずに事業費を削減できないか	現状のままでよい	現状のままでよい	削減の余地がある	削減の余地がある	現状のままでよい	削減の余地がある
効率性(2) 外部委託や類似事業との統合により事業費の削減はできないか	現状のままでよい	現状のままでよい	現状のままでよい	外部委託や統合により削減の余地がある	現状のままでよい	現状のままでよい
公平性 受益者負担は適正か	適正である	住民負担を減らすべきだ	適正である	住民負担を減らすべきだ	適正である	適正である
総合評価	現状維持	現状維持	現状維持	改善	現状維持	現状維持
評価の理由 意見・提言	コストの削減努力が求められるものの現状を維持しつつ改善の余地をさぐるべき。	農業用水の水質保全、農業集落排水の生活環境の改善に必要不可欠な事業である。今後は流域下水道への接続率の向上に努める必要がある。		施設の老朽化に伴い、維持管理が増大と思われるので、下水道の長期経営計画(下水道事業・農業集落排水事業)を定め、早期に境川流域下水道に接続を図るなど、より安価な下水道使用料になることを期待する。	今後、流域下水道事業に移行できるよう努力してください。	施設の大幅更新時に順次流域下水道への接続を行う。